

第 6 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和 8 年 1 0 月 9 日（金） 午後 7 時 0 0 分～午後 7 時 4 5 分	公 開 ・ 一 部 非 公 開 ・ 非 公 開	
場所	つくで交流館 多目的会議室		
出席者	委員 2 0 名（欠席者 3 名） 事務局 3 名	傍聴人数	なし
次 第	1 あいさつ 2 情報の共有 3 報告事項 第 5 回会議録について 4 議事 (1) 令和 9 年度作手地域自治区予算事業に関する建議書（案）について (2) 令和 9 年度作手地域自治区地域活動交付金事業の検討について ① 募集要項について ② プレゼンテーション・審査について 5 その他 第 7 回作手地域協議会の日程調整 (配布資料) 次第、第 5 回作手地域協議会会議録【要約】、作手地域自治区予算事業に関する建議書（案）、令和 9 年度作手地域自治区地域活動交付金【募集要項】検討資料、作手地域自治区地域活動交付金事業募集要項【現行・改正案・新旧対照表】、令和 8 年度（2 0 2 6 年度）作手地域協議会カレンダー、令和 9 年度作手地域自治区地域活動交付金【プレゼンテーション・審査】検討資料、作手地域自治区地域活動交付金審査基準【現行・改正案・新旧対照表】、採点票記載例【現行・改正案】、地域活動交付金審査の視点、●参考資料●地域活動交付金活動団体一覧		

1 あいさつ

木村会長より挨拶。

木村会長より会議録署名委員を星野範子委員、竹下喜博委員に依頼した。

2 情報の共有

ど元気！つくで！推進委員会の齋藤氏から防災体験会の紹介があった。

3 報告事項

第5回会議録を資料により振り返りを行った。

4 議事

(1) 令和9年度作手地域自治区予算事業に関する建議書（案）について

令和9年度作手地域自治区予算事業計画（案）について、作手地域内に全戸配布し、令和8年9月16日から9月30日まで意見募集を行った結果、意見の提出はなかった旨を報告。この結果を受け、令和9年度作手地域自治区予算事業計画を決定した。建議内容は別添のとおり。

(2) 令和9年度作手地域自治区地域活動交付金事業の検討について

「募集要項について」、「プレゼンテーション・審査について」見直しを行い、次のとおり決定した。

①募集要項について

項目	決定内容
募集期間	募集期間：令和8年12月21日（月）から令和9年2月3日（水） 審査日：令和9年3月7日（日）
応募資格・要件	16歳以上の者3人以上で構成する団体。 ただし、構成員のうち作手地域自治区の区域内に在住する者が1人以上いる団体。
交付限度額	500千円/団体
交付率	交付対象経費の100%以内

②プレゼンテーション・審査について

項目	決定内容
説明者の要件	団体の正会員。ただし、地域協議会委員がプレゼンテーションを行う場合は、審査会の参加を辞退する。
プレゼンテーションの実施基準	総事業費が100千円未満の団体は免除。ただし、質疑応答は行うため審査会へ出席すること。
審査基準	作手地域自治区地域活動交付金審査基準のとおり

5 その他

第7回作手地域協議会の日程調整

日時：令和8年11月6日（金）午後7時00分から

場所：つくで交流館 ホール

【終了】

作手地域自治区予算事業に関する建議書（案）

作手地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、地域課題の解決や地域の活性化について議論を重ね、令和9年度新城市地域自治区予算事業で実施する事業計画を策定いたしました。

つきましては、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき以下のとおり建議します。

● 令和9年度 作手地域自治区予算 予算総額 6,725千円

● 事業計画

1 地域の暮らしを守る取組み（要綱第4条1(1)）

(1) つくでっ子元気事業 1,097千円

小中学生の学習意欲の向上及び地域の人たちとの交流を図るため、スポーツ・文化・芸術の講演会、講習会、鑑賞会等を行う。

(2) 保育所英語講師派遣事業（作手こども園） 234千円

魅力ある作手地域の教育を目指すため、作手こども園の園児を対象に英語に親しむ機会づくりを行う。

(3) 小学校英語教育推進事業（作手小学校） 915千円

魅力ある作手地域の教育を目指すため、作手小学校1・2年生を対象に英語に親しむ機会づくりを行い、また、3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語（英語）授業を支援するため、アドバイザーを派遣する。

(4) 作手地域自治区若者定住奨励金交付事業 437千円

定住促進を図るため、作手地域自治区の区域内に転入、転居した者、及び出生した者で、作手地域自治区の区域内に住所を定めてから3年度が経過した45歳以下の者を対象に奨励金を交付する。

2 地域の安全安心を促すための取組み（要綱第4条1(2)）

(1) 防災活動補助事業 189千円

地域住民の防災力向上や防災意識の高揚を図るため、防災活動補助金の上乗せ補助金を交付する。

(2) 地域集会施設整備費補助事業 2,040千円

自治活動又はコミュニティ活動の活性化を図るために、地域集会施設整備費補助金の上乗せ補助金を交付する。

3 地域の活性化を図る取組み（要綱第4条1(4)）

(1) 地域活性化備品購入事業 828千円

イベント開催など作手地域のために活動する団体を応援するため、また万が一、災害が発生した場合には災害用備品としても活用できる、貸出し用備品を整備する。

- (2) 作手の魅力発信事業（道の駅情報館の整備） 340千円

作手地域の魅力を発信する場として活用するため、つくで手作り村の情報館を整備する。

- (3) 観光施設等整備事業（PR看板の設置） 234千円

作手地域の魅力を来訪者に発信し、観光振興・交流人口の拡大、地域への関心向上を図るため、山城のPR看板を設置する。

- (4) つくで交流館中庭活用整備事業 411千円

来館者が気軽に利用できる憩いの場の創出、地域交流・文化活動など、交流館全体の利用促進を図るため、つくで交流館の中庭を整備し、利用環境を改善する。

令和8年 月 日

新城市長 下 江 洋 行 様

作手地域協議会 会 長